

甲東園パークマンション

「文教住宅都市西宮」を象徴する地区で初期に建築されたマンション

築年数： 40年

場所： 甲東園

総戸数： 71戸

8階建

マンションの特徴

- 阪神間モダニズム西宮七園の一つ、甲東園の駅に徒歩2分の至便な立地に建つマンション。
- 建物も住民も高齢化してきているが、修繕委員会を定期的に立ち上げ美化とリニューアルに注力。美観とバリアフリーを保っている。
- 代替わりで若い家族も入居してきている。若い家族も安全で快適に生活できるよう心がけている。
- 季節の催しや国際交流など多彩なイベントの“くつろぎひろば”が特徴的な取り組みである。

うまくいったこと・発見したこと

- 何と言っても人間関係と相互理解が深まった。高齢者の見守りも自然にできるようになった。
- 住民の特技や専門知識が分かってきて、管理組合の広報やイベント活動をこなせる能力のある人材の発掘ができた。
- 専門家の指導の下、写真・絵画・陶芸・手芸などの『作品展』。
- 『長寿まつり』は関学大の落語研究会を招いて。
- エスペラント語の達人ネットワークによるスイス人・英国人・韓国人等と住民との懇談会。

きっかけは？

- 『住民の親睦を図り生活の場に愛着心を持つような仕組みを考えよう』という意見が出た（「有志：お茶飲み会」にて）のが契機。
- 4年前“くつろぎひろば”発足。毎月1回の催しを続けている。
- 手芸・写真など室内趣味の集い、季節には『甲東梅林の梅見会』『甲山森林公園の散策とバードウォッチング』、年に一度の『作品展』、毎年9月の65歳以上対象の『長寿まつり』、エスペラント語の組織で活躍する方を通じた国際理解を深める取組など多種多彩な活動を行っている。

今後は・・・

- 住民同士の交流をさらに深めて、助け合う雰囲気伸ばしていきたい。
- “くつろぎひろば”がマンネリにならないように、絶えず新しい企画を取り入れていきたい。
- “くつろぎひろば”をマンション内だけの交流ではなく、近隣住民の方々にも呼び掛けて交流をさらに深めていきたい。